


# 清香会々報

第 62 号

〒108-1014 東京都港区芝四丁目一番三〇号  
 電話 〇三三四五一一〇九二二 FAX 〇三三四五一一〇九〇二  
<http://www.tokyo-joshi.ac.jp/>  
 HP  
 東京女子学園清香会発行  
 編集責任者  
 印刷所 ハヤシ印刷写真株式会社



## 平成30年度清香会総会報告

### ～学園内OJエリアにて～

10月27日土曜日、学園C館2階OJエリアにて平成30年度清香会総会が開催されました。

今回は幹事回生は決まらず、事務局が中心となって進めました。

副会長が担当し、副

副会長の開会の辞に始まり、明るく賑やかに進みました。

平成22年から30年までの2期・8年の任期を満了した。会長

のあいさつに続き、執行部の皆さんからはそれぞれの思い出を振り返るあいさつがありました。理事長・校長の先生ご欠席のため、教頭職の先生からごあいさつをいただきました。続いて、新会長の

さんから新役員のご紹介がありました。議事は活動報告、会計報告、会計監査と続き、ご出席された先生方の紹介、長寿を祝しての祝菓子贈呈と進みました。最高の高女37回生の皆さんから贈呈いただいた在学当時の集合写真が投影されました。長寿の方々



へのプレゼンターは、20歳をむかえた高校69回生が行いました。75歳の年の差を越えて卒業生が集う、貴重な場面となりました。

続いて 先生(高女41回生)乾盃のご発声のあと、歓談・会食となりました。各テーブルでは久しぶりに再会した友人達と在学当時の話や近況報告に花が咲きました。歓談の途中

先生、先生から在職当時のエピソードを交えたスピーチが披露され会場は明るく楽しい雰囲気になりました。加えて、先生、

事務長、先生からは、現在の学園の状況などの説明があり、生徒募集協力についてお願いもありました。閉会の辞は新副会長の

さんでした。例年は後半のメインイベントである校歌斉唱となりますが、今回は、清香会から寄贈された被服室ミシンのお披露目兼ねて、校内巡回ツアーを開催しました。B館7階のLL教室、美術室、被服室でミシンを見学し、

音楽室へ移動しました。

先生のグランドピアノ演奏にのせて、校歌を高らかに歌い上げました。その後、A館地下二階の図書室に移動し、棚橋絢子先生像の前で記念撮影をしました。(文責編集部)

◆ ◆ ◆  
**清香会総会予定**  
 日程…平成31年10月26日(土)

### 新期役員紹介 — 新会長に — さん就任

清香会新会長



このたび、伝統ある清香会会長という重責を拝命いたしました。会長就任へのお話をいただいた時、一度は丁重にお断りさせていただきました。それは本業である化粧品会社の仕事が多忙で、会長職との両立はとて難しく、到底つとまる訳がないと考えたからです。しかし、猛暑のある日に前副会長の 先生と先生が会社へお越し下さいました。お二人が大汗をかきながら私を説得しにいらっ

時間…14時～15時半  
 場所…学園内OJエリア  
 次回は引き続き、総会は学園内で行う予定です。運営は当番回生は設けず事務局で行います。会費は、気負わずにどなたも気軽に参加しやすいよう設定しています。学園内の様子や在職中の先生方にもお会いできる機会も多くあり、総会終了後はクラス会を開くことも可能です。みなさまお誘い合わせの上、多数のご参加をお待ちしています。また、当日の運営ボランティアも募集しております。

### 新しくなった被服室へ ミシンの寄贈



平成28年の学園内リニューアルに伴い被服室がB館7階に移設となりました。家庭科被服分野の実習に欠かすことのできないミシン実習は、中学生から高校生までの多くの授業で使われています。記録をふり返ってみますと創立90周年(平成7年)の記念行事の一環としてミシン44台とミシン台数分の作業テーブル一式の寄付がありました。作業台の一式はそのままの移設が可能でしたが、ミシンは、設置からすでに23年の月日が経過し、業者のメンテナンスもままならず実習にも支障をきたしはじ

さらのことです。みなさま、どうぞよろしくお願います。そして、東京女子のDNAをますます盛り上げて参りましょう。

◆ ◆ ◆

副会長

会計

会計監査

事務局

めておりました。これは平成28年の定例幹事会から提案され続けていた懸案事項でしたが、この度、寄付が実現し、昨年3月末に納入工事が完了し、4月の新学期から新しいミシンでの授業が始まりました。寄贈の記念として「ミシン30台寄贈」のプレートが被服室の壁に掛けられました。



平成30年度梅香祭 9月22(土)〜23(日)

平成最後のテーマは「WINGS」

初日の朝はあいにくの雨模様のスタートとなりましたが、2日目は晴天に恵まれテニスコートでは、吹奏楽部や書道同好会によるパフォーマンス、鶯鳴会による模擬店やおやじの会によるうどん店には行列ができていました。卒業生の来場者は、2日間で300名を越え、家族連れで訪れた方々



梅香祭ポスター2018 (在校生作品)

も多くいらつしやいました。来校者の人数は年々増えるうれしい状況です。「卒業生の部屋」の3部屋では調理部や美術部の同窓会も開かれました。

今年も初回から歴代の海外研修の写真39年分、国際英語コースの研修写真も展示し、来場者の注目を集めていました。3階エレベーターホールでは海外研修の写真や歴代の教員ダンスの動画を映し花を添えました。

梅香祭の開催に際しましては装飾関連のお手伝いくださいました方々、準備日、当日、片付け日と快くお手伝いに協力して下さいました諸姉に感謝いたします。

今年度も梅香祭関連のボランティアを引き続き募集いたします。ご興味・関心のある方は清香会のメールアドレス (seikoukai@tokyo-joshi.ac.jp) からお知らせください。

卒業生のおたより

とも縁がなくなりましした。その後、近所にメガロススポーツクラブが新しくオープンしたので、そこに移り10年以上になりました。

私をいただけること、これが私の若さの源であると感謝しております。水泳の他には、囲碁が大好きで、週に2回は碁会所に行くのを楽しみにしております。

で学業ができなくなった時のことを思い出すと、やりたいことが何でもできる今の時代を大切に過ごしたいと願って止みません。今でも週に3回マイペースで、水泳を続けております。

「泳ぐことの喜び」

水泳をはじめから、30年が経ちました。ふりかえってみますと、50代後半からぎっくり腰が癖になっておりました。整形外科の先生から「腹筋が弱くなるから腰にくるのです。何かスポーツをやりたいなさい」と言われ、選んだのが水泳でした。

60歳の誕生日が1月で、ちょうどその時、横浜市ではゴミの焼却場に温水プールができた。女性水泳教室の募集をしております。これに目がつまり、60歳になったばかりの私は当時、最高齢でした



が、水泳を一から学び、先ずはクロールのバタ足からはじまりました。週に2回

そこでジャパンマスターズの大会に出場することをお勧められ、ショートコースの大会に出場すると自由形で金メダルを獲得できました。

それを機に、ますます泳ぐことの楽しさを知りました。おかげですっかり腰痛

それは私の人生の中で替え難いよろこびとなりました。タイムにこだわらず、常にきれいなフォームで泳ぐことを心掛けてきたことが、自己ベストの好結果へとつながったのだと感じました。また、良きコーチとの交流から、なによりも元



清香会役員を2期8年にわたり、先輩とつとめられた。このたび、若い後輩に引き継ぎのバトンを渡すことができてホッとしているところです。

総会から数週間後に先輩と2人でお役目を終えた打ち上げのランチ会をいたしました。(先輩にごちそうになってしまいました！)ランチ後にホテルニューオータニのお庭を散歩すると、なんと！寒桜がきれいに咲いていました。それは役目を終えて晴れ晴れしい私たちの気持ちを祝ってくれているようでした。

## 「会計監査を終えて思うこと」

東京女子学園のご縁は母方の祖母、父方の伯母、私、娘と4世代にわたりお世話になりました。伯母は初代校長、絢子先生を冬の寒さの中で、玄関にお迎える当番の時には「自分の冷たい手を火鉢で温めてから先生のお手を取り校長室までご案内したのよ」と話してくれました。

私の時代は棚橋勝太郎校長先生でした。朝礼で壇上に立たれる先生はとてつもないライオンが素敵でした。娘が入学してから保護者として直々に校長先生とお話

ができて、よき思い出となりました。娘の時代は棚橋忠夫校長先生でした。テニス部の活動に熱心した娘ですが学期ごとに学年で1名選ばれる優秀賞もいただきました。この賞は校長先生のポケットマネーから図書券をご褒美としていただけました。喜んで預かりました。

娘が入学したとき先生に、あなたは清香会の常任幹事よと仰せつかり、30余年が経ちました。私と英語の出会い、中学2年の時に先生の英文法のテストで最高点をとったことでした。先生に名前を呼んで欲しくて懸命に勉強した私でした。高校一年になり、イケピンこと先生に「さん」と私

が選ばれて？先生のご自宅で毎週日曜日に英語の特別を受け、必死に勉強しました。高校2年・3年の担任をしてくださいました。

先生の担当教科が英語であったこと、この3人の先生方のおかげもありまして、東洋英和女学院短大の英文科に進学できました。

そして、娘が幼稚園年中組の時に、自宅で小中学生の英語教室であるABC広尾を開きました。生徒のうち数名は東京女子学園に入塾して、お世話になりました。現在は昔に教えた生徒の子供も達、孫生徒も生徒族の理解と協力を得て、お

ばあちゃん先生が、いつもまで続くことやらと思いがけず楽しくレッスンをしています。

清香会の総会では、私たちが習った先生方のお姿が少なくなり、たいへん淋しく思いますが、娘や生徒たちがお世話になった先生方

娘が母校に入学した頃から清香会幹事会に出席するようにになり、常任幹事、会計監査役を経て、事務局会計のお役に立ちました。今日までを思い返してみますと、気が付けば30余年が過ぎておりました。

母校への恩返しのもつりです事務局のメンバーになりましたが、新たに母校から素敵な宝物をいただいた思い出がたいです。

在学中は生徒会の活動だけで、クラブ活動に縁のなかった私は、清香会を通じて、はじめ先輩や後輩との交わりができました。

会長「誰でも気軽に気持ちで清香会室を訪れてほしい」とのお考えからいつも笑いと会話の多い事務局となり、これが居心地のよさにつながったのでしょう。事務局の仕事が終わって

とお話ができることが楽しみにしてございます。総会の折に諸先生方、先輩方、後輩と歌う校歌のうれしいこと、なんとよい詩でしょう。

なんとよき調べでしょう。この気持ちがいつまでも続きますように。

「人の中なる 人となれ」

でも別れ難く、時折は訪問者の方と共に夕食を楽しみまでになりました。そして副会長お二人の行動力あふれるお姿、冷静に事実を処理する力に、私は目を見張ること度々でした。会長や副会長から諫められ、誉められながら教えをいただいたこと、それは私にとつて先輩と後輩が親しく付き合える「クラブ活動の仲間」に通じるのではないかと考えるようになってきました。その楽しかったこと！これこそ「宝物」でした。事務局のみなさんに感謝です。

しかし、家庭科被服室のミシンを寄付するという難しい案件では、議論を重ねても容易には先に進めずにおりました。熟考の末にミンシンの贈呈が決定し、被服室に設置されたミシンを見届けた時は、後輩である生徒達の喜ぶ顔姿が見えるよう、満足感でいっぱいになりました。

そして、最後の1年間は次世代へと繋げるための次期事務局メンバーを決める険しい日々が続きました。

会長、副会長が酷暑にもかかわらず動き回られ、ご苦労された中から、次期事務局を担う新たな方々が決定されるそのたびに、私たちは大きな喜びに包まれたものです。

若い方々にバトンタッチされた事務局は今まで以上に活気がみなぎっていること、期待を持って見守らせていただきます。また、母校におかれましては、ながいこと心良くお迎え下さり誠にありがとうございました。校内で可愛らしい後輩のみなさんと言葉をお交わすのも楽しみのひとつでありました。

最後に母校、東京女子学園と清香会の更なるご発展とご繁栄を心からお祈り申し上げます。

「東京女子学園 清香会 万歳！」

教育実習での3週間是在学時代とは、また違った視点で学園をみることで、とても興味深い日々でした。実習生として学ぶなかで、日頃の先生方の指導への工夫や、生徒一人ひとりにへの細かい配慮が鮮明にみえてきました。いかに生徒

の内容を思い、考えた授業の内容であることが心に浸りました。

各先生方の隠れた努力や優しさにも触れることができました。明るく優しい生徒たちに囲まれて、無事に実習を終えられたことに心から感謝の気持ちを申し上げます。大学では学びきれない経験を母校でかなえることができてとてもうれしく思いました。

人にも恵まれた3週間 お世話になった母校に教育実習生として帰ってくるのができて光栄です。中学校の公民と中学3年のホームルームを担当させていただき、実践中は自分の意識の甘さから、先生方にご迷惑をかけてしまい、誠に申し訳ない言葉かけられたこともありました。その分、今後の自分への課題が見つけたらと思います。

実習後に、さらにご縁を

いいただき中学3年生の礼法の授業のお手伝いにも参加できたことにも感謝しております。所作のお手本をさせていただいたり、一緒にお稽古をすることが叶い、充実した時間を過ごすことができました。

### 「礼法講座ボランティア募集」

毎回卒業生の有志の方々からボランティアとして実習指導にご協力いただき、生徒からの信頼も厚く満足を得ています。茶道、華道、舞踊などを嗜む方で出来れば、授業の際に和服をお召し頂ける方を募集します。年に2回、3回程度、時間は原則として毎回8時20分〜12時です。場所は学園内及び仏教伝道会館(学園裏)です。ご協力頂けますようお願いいたします。大学生の参加もお待ちしております。詳細は礼法委員までお問い合わせ下さい。

### 「原稿執筆のお願い」

ご近況、同級生・お友達の様子、短歌、俳句、詩、紀行など形式は問いません。事務局ではみなさまからの投稿をお待ちしております。ご希望の方に原稿用紙を送付致します。また、HPからの投稿も可能です。締め切りは来年1月初旬を予定しています。平成30年度活動報告は学園ホームページに掲載しました。ご覧ください。



人に恵まれた3週間

お世話になった母校に教育実習生として帰ってくるのができて光栄です。中学校の公民と中学3年のホームルームを担当させていただき、実践中は自分の意識の甘さから、先生方にご迷惑をかけてしまい、誠に申し訳ない言葉かけられたこともありました。その分、今後の自分への課題が見つけたらと思います。

ご近況、同級生・お友達の様子、短歌、俳句、詩、紀行など形式は問いません。事務局ではみなさまからの投稿をお待ちしております。ご希望の方に原稿用紙を送付致します。また、HPからの投稿も可能です。締め切りは来年1月初旬を予定しています。平成30年度活動報告は学園ホームページに掲載しました。ご覧ください。

### 矢島文雄先生を偲んで

昨年2月14日に89歳の天寿を全うされ、私たちが尊敬する矢島文雄先生がご逝去されました。



今年1月末、2年ぶりに開いたのクラス会は「矢島先生を偲ぶ会」となりました。先生のお嬢様をお迎えして先生の思い出にひたる

### 同期会報告

#### 成人式の集い

#### 高校69回生(平成29年卒)

平成31年1月14日、学園向かいのザ・セレスティン芝・東京のダイニンググレストラン・ラ・ブルーズ東京にて、先生方、新成人と家族の70名が集まり成人の日を祝いました。司会進行は藤原杏花さんでした。あでやかな振り袖姿やドレスで集まった新成人に向けて、校長先生、教頭先生の祝辞に始まりました。乾盃のご発声は中学1年生の副担任で社会科を教えていた

一時といたしました。矢島先生の実直な性格は担任であった時も、また卒業後にお目にかかっても変わることなく、誠実に私たちに接してくださり、近況報告などじつと耳を傾けてくださいました。

先生とのご縁は卒業後も半世紀続きます。私たち3年2組は、昭和37年3月に卒業以来、随時クラス会を開催してまいりました。平成18年には「先生の喜寿を祝う会」を24年には「卒業

り会った同級生や先生方と近況を確かめ合い、在校時のエピソードで話が盛り上がりました。十年後の三十歳には高校卒業時に書いた「30歳の私へ」手紙11枚をみながら聞けましようと言います。



50周年」をそして28年には「先生の米寿を祝う会」と回を重ねてまいりました。

その2年後、母校ゆかりの紅白の梅の花が咲く頃に89歳で旅立たれたのです。まさに先生のお人柄があつてこそなしたと改めて

思いをかみしめています。市川の教会での告別式に参列し、そこでも先生のお人柄が偲ばれるお話を聞くことができました。

矢島先生、本当にありがとうございました。心から感謝し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

からのお知らせの後、教頭先生からお開きの言葉をいただきました。会場選

びからお料理のセレクト・会費のご協力まで先生方には大変お世話になりました。この場をお借りして御礼を申し上げます。

(幹事) 国英コース第8期生 高校54回生(平成13年卒)

平成30年6月24日、上野にて、クラス会を開きました。11名の卒業生とその子ども達も参加して、楽しいひとときを過ごしました。卒業以来の教え子たちとの対面もできました。近況報告にはじまり、あとはとりとめのない在学中の話や育児の苦労話など尽きず、名残惜しい時を過ごし、再会を約束してお開きとなりました。

ました。



#### 高校46回生クラス会 国英コース第1期生

平成30年10月6日(土)、10月とはいえず少し蒸し暑い陽気の中、国英コース第1回生のクラス会を学園OJエリアにて行いました。当日



は10名と家族が集まりにぎやかな会となりました。卒業以来25年ぶりの再会となったクラスメイトがほとんどで、大はしゃぎの再会とな

りました。懐かしい先生方

ともお話することも出来、当時を振りかえる貴重な時間となりました。担任の先生には出席いただけませんでした。先生は、先生ほか、皆さんのご尽力のもと盛況のうちにお開きとなりました。また、次の機会を楽しみにしております。

高校33回生でかんしよ村 先生米寿を祝う会

平成30年3月24日、銀座にて、先生の米寿を祝う会を開きました。新幹線で駆けつけた方もいて、卒業から38年後に先生の88歳のお祝いができたことに

参加者全員が感慨無量でした。お祝いのお品にも私たち生徒それぞれの思いが重なりました。米寿記念のプレート、3年1組在学時の写真集と寄せ書き、金色の

だるま、快眠のためのパジャマ、先生イメージの手作りチョコプレート等々どれも心あたたまるプレゼントばかりで、先生もご満足の様子でした。これからも明るく、前向きに進むことを約束し、先生の十八番である「でかんしよ節」を歌いお開きとなりました。

(幹事) 高校8回生3組クラス会 (昭和31年卒)

私たち3組は卒業以来かさず組会を開いておりまして。64名の級友から今でも20数名の参加があります。

60年以上の長きにわたり続

いている理由は、良いリーダーに恵まれて、何か変更がある時など、彼女に報告すれば解決するという柱があつ



#### 好文会 高女41回生(昭和20年卒)

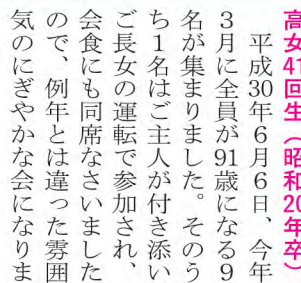
平成30年6月6日、今年3月に全員が91歳になる9名が集まりました。そのうち1名はご主人が付き添い、ご長女の運転で参加され、会食にも同席なさいましたので、例年とは違った雰囲気のにぎやかな会になりました。

たこと、担任の先生が私たちに限りない愛を注いで下さり、先生がお体を悪くされるまで皆勤でご出席くださったこと、子育て中の忙しい時期にも、少人数の参加者で続けてきたこと

だと思えます。母親や姉妹も同窓生という方もいる東京高女のかげがえのない仲間たちです。その年の会が済むと、また来年再会するためにすぐにお店を決めます。皆で集まるために健康に注意をして過ごすことを目標にしております。

在学当時は和服で授業をし

てくださった先生、星野先生、先生方の三階までの移動のご苦労に思いを馳せております。



#### 年会費のお願い

クラス会・同期会のお写真などお寄せ下さい。次年度号に掲載いたします。

平成31年度年会費2千円を同封の振替用紙にてお送りください。ご氏名・お名前下の番号(又は、回生・卒業年度・生年月)も忘れずにお願ひします。